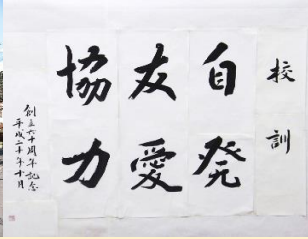




八中の風



名古屋市立八王子中学校 TEL 052 - 911 - 6605 2022年4月15日

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

新2・3年の皆さん、進級おめでとうございます。

一緒に新たな八王子中学校を創り出していきましょう！

令和4年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、新年度をスタートすることができたことを嬉しく思います。今後も教育活動に制約がありますので、生徒の皆さん、保護者の皆様には、ご負担とご心配をおかけしますが、感染症予防をしながら、様々なアイデアを出し、しっかりと学びを続けていきます。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

令和4年度入学式

〔令和4年4月7日(木)〕

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、例年とは雰囲気異なる入学式となりましたが、八王子中学校に92名の新入生を迎えることができました。保護者の皆様には換気・消毒等の感染症予防にご協力いただき、ありがとうございました。新入生の皆さんが式に臨むときの真剣な表情を見て、これから始まる中学校生活での大きな成長が期待できました。学校は多様で、素晴らしい個性をもった人たちが集まります。多くの仲間と接する中で、自分のことを大切にすると同時に、自分以外のもみなも大切な存在であると思えるような人になってほしいと思います。



令和4年度 八王子中学校教職員

校長 原 和輝	教頭 大野 俊史	主査 遠藤 剛	教務主任 田中 良二
校務主任 平松 正敬	事務職員 宮内 孝典	保健主事 苅谷 陽子	生徒指導主事 宮原 将孝
進路指導主事 成瀬 朱美	養護教諭 芥田 千怜	加藤 淳仁	支援員 多田 弘美
業務士 安田 文枝	業務員 井上 美則		
1年生主任 小倉 俊介	2年生主任 平松 正敬	3年生主任 加藤 淳仁	特別支援主任(1組) 高野 美典
1年A組 安原 小友美	2年A組 柴山 美江	3年A組 宮原 将孝	1組 岩崎 清人
1年B組 柳原 果奈	2年A組 大島 愛華	3年B組 苅谷 陽子	1組 土居 良恵流
1年C組 二村 浩之	2年B組 永井 拓磨	3年C組 仲野 園恵	
1年C組 近藤 真太郎	2年C組 安藤 郁子	3年C組 加藤 淳仁	3年生 成瀬 朱美

♪1年間 よろしくお願ひします♪

令和4年度の学校努力点は昨年度に引き続き…

『 **深め合おう私たちの思い 創り出そうみんなの学校** 』
～自らの学習を調整しながら、粘り強く学びに向かう力の育成～

となります。昨年度以上に、この努力点の達成につなげられる教育活動にしていきます。具体的には、令和4年度は以下のような取り組みを進めていきたいと考えております。昨年度保護者の方々にいただいたご意見や社会で求められていることなどを参考にしながら取り組んでいきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【学習指導】

- ① 自らの思いや考えを深めていくためには、生きてはたらく「知識及び技能」の習得とともに、未知の状況でも対応していける「思考力・判断力・表現力等」が必要となる。そのため、各教科の授業の中に、基礎的な内容がしっかりと定着できる場面、応用的な学びが得られる場面を設定し、個に応じた「個別最適な学び」を推進する。
- ② 1時間の授業や単元の最後に、個人で活動を振り返る場面や、仲間とともにその振り返りを共有する場面を設定する。自らの学習を振り返ることで、これからの学習に取り組む姿勢や学習方法を調整する力を高めていく。
- ③ 問いに対する考えを、数人の小グループで話し合った後、学級で一つの意見として考えをまとめるなどの「協働的な学び」の場をつくる。他者の意見を取り入れたり、自分の意見を再確認したりすることで、自らの思考過程などを客観的に捉え、更新していく力を高めていく。

【特別活動】

- ① 学級活動や行事などで、目的を意識させて主体的に活動ができるようにするとともに、集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、自他を大切にしながら解決するため合意形成を図ったり、意思決定したりする能力を育てる。
- ② 学級活動や生徒会活動の中で話し合う場面を設定し、一つの目標に向けて意見をまとめていく活動を取り入れる。また、コミュニケーション能力を高めるため、グループでの話し合いを取り入れる。

【道徳】

- ① 「特別の教科 道徳」を中心に、自らの生き方を主体的に考えさせるとともに、自立心や自律性を高めること、規律ある生活をする事、生命を尊重する心や自らの弱さを克服して気高く生きようとする事などを扱う中で、対話を通して、自他を尊重した自己表現を身に付けさせ、お互いの考えを深めていく。
- ② 見た目や考え方の違いを認め合い、互いに尊重し合う、人権を意識した指導の推進をする。色々な考え方があることを理解し、差別のない社会を目指していく。
- ③ 思いやりの心を育て、誰もが安心して生活できる学級・学校を目指し、生徒自身が「誰もが安心・安全に生活できる学校づくり」に取り組んでいるという意識をもつ指導の実践をする。